

榎徳スタッフが選ぶ「私が好きな埼玉県のお薦めスポット」VoL 033

「食べ歩きやお土産を楽しく買えるスポット」編

昔懐かしい雰囲気の中、ゆっくり散歩をしながら、食べ歩きや地域の特産品などのお土産が買えるスポットをご紹介します。休日どこに行こうか迷っている方はぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか？

営業部 マネージャー
山崎 佑一



長瀬岩畳通り商店街

埼玉県秩父郡長瀬町

長瀬駅から岩畳までの間に、地域特産品を使用した食事処や、お土産屋などがずらっと並んでいる商店街です。ゆっくり散歩をしながらお土産を買ったり、食べ歩きが楽しめます。商店街を抜けると、天然記念物にも指定されている岩畳が目の前に広がります。一日かけてゆっくりと散歩できるスポットとしておすすめです！



菓子屋横丁

埼玉県川越市元町2丁目

菓子屋横丁は、明治時代から続いており川越蔵作りの街並みの通りから路地を入ったところあります。約20店舗が軒を並べ、昔懐かしい駄菓子屋、創作菓子などが楽しめます。川越といえばさつまいも！さつまいもを使用したお菓子などもあります。大人から子供まで世代を超えて、誰もがワクワクするようなスポットです。

榎徳は創業明治38年、木と共に1世紀

経営理念・より良い住環境をつくり手と共に住まい手へ…

人々の暮らしの中で木は常に人と密接した存在として必要不可欠なものです。目には見えない様々な場所で形を変え、人々の暮らしを支えています。家も木が形を変え、生活に密着しているもののひとつです。寝食を共にする家族の中で共有する最も身近な存在といえるでしょう。私たちは木を通じて、より良い環境を目指して前進する皆様の全力で応援することに日々精進を怠らず皆様と共に歩み続けます。



■会社名の由来

創業者初代星野徳次郎が浦和にあった榎屋という材木商で修行した後、大宮で店を出すにあたって、修行した店の屋号と本名の一字を合わせて「榎徳」としたものです。



安全で快適な住空間を創るために欠かせない石膏ボード。その特性や性能を体感できる展示研修施設が東京都虎ノ門にあります。今号では、石膏ボードを通じた安全で快適な住空間について、吉野石膏株式会社さん取材しました。

石膏ボードを通じた、安全で快適な住空間。

吉野石膏株式会社：創業1901年、「石膏」を主とする建材及びその工法開発に関わる事業を通じて、「安全で快適な住空間を創る」ことに従事する内装・外装建材メーカー。115年を超える歴史を持つ業界のトップカンパニーであり、わが国初の石膏ボードである「タイガーボード」は国内シェア80%を誇る。
【HP】 <https://yoshino-gypsum.com/>



■本社

〒330-0804 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-697

TEL:048(658)5600 FAX:048(658)5605 e-mail:masutoku@masutoku.jp

■大宮営業所

〒330-0804 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-697

TEL:048(658)5600 FAX:048(658)5605

■伊奈配送センター

〒362-0811 埼玉県北足立郡伊奈町西小針6-127

TEL:048(729)2000 FAX:048(729)2001

www.masutoku.jp

特集

耐火・耐震・遮音

石膏ボードを通じた、安全で快適な住空間。

石膏ボードの特性・性能を広める。

吉野石膏×梶徳が伝える

安全で快適な住空間創り。

あらゆる建築物の壁材・天井材・床材に不可欠な建材として使用されている石膏ボード。ご存知の通り、優れた特性として、防・耐火、耐震、断熱、施工性などが挙げられます。吉野石膏さんの石膏ボードや他の商品は、「安全で快適な住空間を創る」ことにこだわり抜いて作られています。しかし、火や揺れから命を守る「安全」だけではなく、「快適」というのは、どういったことなのでしょう。それは、「遮音」が重要な要素であると考えます。

最近では建物の気密化が進んでおり、外の音より、隣室の音（音楽や話し声）が気になります。快適な睡眠など、安らぎのある暮らしには、高い遮音性の壁は必要不可欠です。吉野石膏さんの石膏ボードは、有効な遮音性能を発揮する遮音壁の材料として、ホテル、マンション、病院などの壁に広く使われ、快適な住空間を提供されています。

その遮音性能や、基本特性などをご自身で体感できる展示研修施設が、東京都虎ノ門にあるようです。下段にてご紹介しておりますので、是非一度見学に行かれてみてください。



インタビュー中の鈴木 冨佳さん（左）、鹿又 達哉さん（中）、柴田 修さん（右）

吉野石膏さんインタビュー

梶徳さんと一緒に商品の「普及促進」。

鹿又達哉さん

私は営業として、問屋様や梶徳さんのような販売店様を訪問させて頂き、石膏ボード等の普及促進をしております。弊社は全国各地に営業拠点があり、地域に根付きながら、お得意様の専属担当として営業活動を行うことができています。

最近では、梶徳さんと同行し、工務店様へ直接商品の性能をお伝えする機会が増えてきました。今後も梶徳さんと協働しながら、石膏ボードの普及促進を続けていきます。

商品は、埼玉県広域へお届け可能。

鈴木冨佳さん

私はデリバリー担当として、お得意様からのお問い合わせやオーダーをお受けしています。最短でお届けできるように、きめ細かい対応を心がけております。

私もお得意様専属の担当ですので、「〇〇工務店様の、△月△日に運んでもらった現場」でも話の内容がわかるのが、専属であることの強みですね。

また、埼玉県だけで3か所の配送センターがあり、草加市に工場もありますので、県内広域へお届けが可能です。

今後、梶徳さんと取り組みたいこと。

柴田修さん

「課題解決型営業」を強化していきたいと考えています。工務店様とお付き合いのある梶徳さんと協働することで、弊社の担当営業が工務店様へ何う機会を増やしていきます。

そこで、工務店様やエンドユーザー様のニーズをお聞きしたり、時には先回りして困りごとを想定したりし、解決につながるご提案をさせて頂きたいですね。どの商品を使うのが、より「安全で快適な住空間を創る」ことに繋がるのか、今後も工務店様や梶徳さんと一緒に考えていきます。

新発売「タイガーEXハイパー」のご紹介



写真:従来品「タイガーEXボード」

外壁下地用耐力面材「タイガーEXハイパー」が新発売！硬質石膏ボードに防水・防カビ性能を付加した「タイガーEXボード」を軽量化し、より高い壁倍率を持たせた製品です。重量、壁倍率（標準仕様）は、EXボード26・2kg、壁倍率2.3に対し、EXハイパーは約21kg、壁倍率2.7に改良されました。

吉野石膏虎ノ門ビルとは？



統括部 統括マネージャー 今野 智美

「普通の人が確実に普通のことをやり普通に徹することで特別をのこる結果になる」【普通であること】阿久悠作 市立浦和高校へ甲子園出場時に贈呈された詩。私も当たり前のことを当たり前に行うことを目指します。

石膏ボード製品や性能を実際に見て・触れて・聴くことができる「最新技術情報の発信基地」です。工務店・ビルダー・設計事務所向けの施設で、製品試験の最新データなどもご紹介しています。実物の製品を使用した部屋の施工例、また壁・床の遮音性能を実体験できる設備などを通じて、製品・工法の良さを納得して頂けます。同ビル内では、工務店様もご参加頂ける講習会も開催しています。

展示コーナーで得られる体験。

01 機能商品性能立証コーナー



シックハウス症候群の原因となるホルムアルデヒドを吸収・分解する「タイガーハイクリンボード」のスペースでは、カット材を用いて、ホルムアルデヒドの濃度がどの位下がるのかを数値でご覧頂けます。調湿機能も兼ね備えた「ハイクリンスカットボード」の性能立証のご紹介もご用意しています。

02 ソーラトン吸音体験コーナー



ロックウール化粧吸音板「ソーラトン」と一般天井材の吸音性能の違いを体感できるスペースです。室内の耳障りな反響音や室外の騒音を抑え、静かな環境をつくりだすソーラトンの性能をご自身の耳で感じる事ができます。

講習会は適時開催しています。

石膏ボードを用いた構造の耐火・遮音性能のメカニズムなど、幅広く解説する講習会を適時開催しています。研修施設の見学・講習会の参加をご希望の方は、梶徳までご連絡ください。



講習会情報の詳細はこちら

編集後記

隠れたところで人々の暮らしを支える石膏ボード。その特性や性能を体感できる「吉野石膏虎ノ門ビル」は必見ですね。研修施設を見学された方の声として「商品の種類の多さに驚いた」など頂戴しております。お一人でもグループでもご案内が可能です。是非一度「見学に行ってみてください」横森雅子